

# SDGs CHALLENGE 2023

## 募集要項

2023年6月

兵庫県・神戸市  
(運営事業者:NPO法人コミュニティリンク)

# SDGs CHALLENGE2023 募集要項

## 1. 実施背景・目的

スタートアップは、経済成長を牽引するエンジンとして、また、革新的なビジネス手法により社会課題の解決に取り組む主体として、世界市場のみならず地域社会のイノベーションを推進する上で重要な存在になってきています。

これまで兵庫県・神戸市では、起業家が集う場づくり、資金支援、成長支援、人材育成に取り組んでまいりました。特に2020年7月に大阪・京都と共に「スタートアップ・エコシステム拠点グローバル拠点都市」(内閣府)に選定されて以降、兵庫県・神戸市では、世界に伍する多様性のあるスタートアップ・エコシステムの実現、スタートアップの育成・支援に向けて取組を進めています。

また、深刻さを増す気候変動への対策は世界共通の喫緊の課題となっており、兵庫県は2022年3月に改訂した「兵庫県地球温暖化対策推進計画」(※)において、脱炭素社会の実現に向けて、最先端技術を創出するイノベーションと併せて、持続可能な成長を可能とする技術の社会実装に向けたイノベーションの創出が不可欠であることを掲げています。

兵庫県・神戸市が主催する本プログラムは、上記背景を踏まえ、世界共通のSDGs実現に挑むスタートアップ、並びに革新的な中小企業の事業開発・海外展開を支援し、グローバルな社会変革を生み出すシステム・プロダクトの開発・成長と、イノベーション創出を促すスタートアップ・エコシステムの強化を目的とします。

(※) [https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/warming/leg\\_255/leg\\_394](https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/warming/leg_255/leg_394)

## 2. 募集対象・テーマ

### <募集対象>

海外展開を視野に入れて、下記募集テーマに関する製品もしくはサービスを開発・事業化しているスタートアップ及び中小企業  
(商用提供を開始済み、ないしは試作品開発を終了し近日中に商用開始予定)

### <募集テーマ>

SDGsの課題解決に資する製品もしくはサービス

※今年度は特に、脱炭素やカーボンニュートラルに貢献する製品もしくはサービスを開発するスタートアップや中小企業を優先的に採択する予定

### 3. プログラム内容

#### (1)事業開発支援プログラム

以下の三つの活動(REFINE・EXPOSURE・ENGAGEMENT)により、スタートアップ並びに革新的な中小企業の事業開発・海外展開を支援します。

#### 【REFINE】

各社の事業戦略・開発・展開の強化のため、以下のプログラムを実施します。

- Boot Camp (神戸にて実施)
  - 集中支援期間(10月~12月)開始時に実施(10月4日~6日の3日間を予定)
  - 目標とする社会課題解決度・社会への波及効果(Social Impact)の定量評価
  - 最適な事業開発目標(OKR: Objectives and Key Results)の設定
  - リーダーシップ及びチームビルディング強化ワークショップ
- Founders Meeting (オンラインにて実施)
  - 起業家同士の相互交流・支援・学習を目的とする定期ミーティング
  - 参加者全員参加にて、集中支援期間の毎週末開催(10月~12月毎週金曜夕方 16:00~17:30の予定)
  - 事業進捗・課題を報告し、相互に相談・意見共有・アドバイス
- メンタリング (オンラインにて実施)
  - 起業家・経営者メンター陣による事業戦略・経営・開発・販売に関する個別面談(メンタリング)
- コーチング (オンラインにて実施)
  - 英語ピッチトレーニング
  - 英語資料作成支援

#### 【EXPOSURE】

以下に掲げる市場及び国内外関係者へのアピール・情報発信機会を提供します。

- 兵庫県・神戸市スタートアップ関連SNSでの紹介・情報発信
- 国内外関係機関(行政・民間・NPO他)への紹介
- 関連イベントでの紹介
  - 海外Climate-Techが参加するイベントへのブース出展(2024年2月2日開催予定)
- 市民参加型 Demo Dayでの発表
  - SDGsDay2024(2024年2月3日開催予定)

#### 【ENGAGEMENT】

以下に掲げる事業展開に繋がるネットワーキング及びマッチングの機会を提供します。

- ビジネスマッチング
  - 関西圏・兵庫県・神戸市に拠点をおく企業とのビジネスマッチング
  - 兵庫県や神戸市などの行政機関とのビジネスマッチング
- 海外展開・グローバルビジネス開発支援
  - 現地情報や海外展開に関する情報提供
  - 海外スタートアップ・エコシステムとのネットワーキング

(2)海外進出における実証・調査事業の経費支援(注：希望者のみ・審査あり)

(1)に参加する企業のうち、希望する企業に対しては、海外進出にあたって実証事業や展示会出展の経費を支援します。

※海外実証・調査事業計画書を提出し、面談の上、決定します。

- 対象事業:以下の事業内容に当てはまるものを対象とします。
  - 経費支援枠A
    - 用途  
海外での顧客・市場調査、展開パートナー候補の調査、実証事業(試作品製作等)
    - 経費支援上限金額  
1社上限100万円(税込)
  - 経費支援枠B
    - 用途  
海外展示会出展費用や海外での支援プログラム参加費等
    - 経費支援上限金額  
1社上限50万円(税込)
  
- 経費支援対象の諸条件
  - 提出された(別紙2)海外実証・調査事業計画書と面談により、計画内容の確認と審査を実施し、適切であると判断された計画を対象とします。
  - なお、採択にあたっては、兵庫県内に拠点(\*)を有する企業や、兵庫県内に進出計画を保有する企業を優先的に採択します。  
(\* ) 拠点とは、本支店、営業所、もしくはコワーキング施設等の利用など継続的な事業活動の実態を有するものとし、登記は必須としません。
  
- 経費支援の支給条件
  - 支援対象経費の詳細は別紙3をご確認ください。
  - 本プログラムで実施するFoundersMeeing(10月~12月毎週金曜夕方)に原則出席し、現地参加を必須とする神戸市にて開催予定の以下イベントへの出席を条件といたします。
    - BootCamp(2023年10月4日から6日)
    - 海外Climate-Techが参加するイベントへのブース出展(2024年2月2日)
    - 市民参加型 Demo Day - SDGsDay2024(2024年2月3日)

## 4. 使用言語

日本語をベースとしますが、海外展開を見据えた支援を目的とするため、英語での活動・交流が含まれます。

## 5. 採択企業数

20社

ただし、(2)の実証・調査事業の経費支援は、20社のうち10社程度。

## 6. 参加費用

無料。

ただし、プログラム参加に必要な交通費・宿泊費などは自己負担となります。

## 7. 実施会場

オフラインとオンライン(ZOOM等)の併用で実施します。

オフラインの実施会場は、以下の通りです。ただし、変更や追加の可能性があります。

- 起業プラザひょうご  
兵庫県神戸市中央区浪花町56 三井住友銀行神戸本部ビル2F  
<https://www.kigyoplaza-hyogo.jp>
- デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)  
兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4  
<https://kiito.jp>

## 8. 実施スケジュール

全体期間:2023年9月1日(金)~2024年2月29日(木)

※9月は各自にて事前学習期間となります。

BootCamp	2023年10月4日(水)~10月6日(金) ※現地(神戸市)オフライン参加を条件とします。
Founders Meeting	(下記日程の16:00-17:30でオンライン開催) 1. 10月13日(金) 2. 10月20日(金) 3. 10月27日(金) 4. 11月10日(金) 5. 11月17日(金) 6. 11月24日(金) 7. 12月1日(金) 8. 12月8日(金) 9. 12月15日(金)
海外Climate-Techが参加するイベントへのブース出展	2024年2月2日(金) 終日 ※オフライン参加を条件とします。
市民参加型 Demo Day SDGsDay2024	2024年2月3日(土) 終日 ※オフライン参加を条件とします。

※ 上記以外に個社支援として、事業開発支援(メンタリング、ビジネスマッチング等)、海外展開支援を実施します。

※ 上記以外に、神戸市内でスタートアップ・コミュニティ及び関係企業を交えたネットワーキング等のオフラインイベントやワークショップを数回程度開催予定です。

## 9. 募集期間・応募方法

- 募集期間:2023年6月7日(水)~7月7日(金) 18時まで。
- 本プログラムWEBサイト(<https://sdgs-challenge.jp>)からお申し込みください。  
なお、エントリーフォームの記入項目一覧は別紙1をご参照ください。

## 10. 審査方法および選考基準

書類選考および面談により随時選考します。審査結果は、メールで通知します。

(審査プロセス)

- 一次審査(書面審査)
- 二次審査(オンライン面談)
- 三次審査(オンライン面談)

ただし、三次審査は、海外進出における実証・調査事業の経費支援申請者のみ

海外実証・調査事業の経費支援を希望される応募者は、別途、海外実証・調査事業計画をご提出いただき、計画内容についてヒアリングを実施します(希望者のみに別途ご案内します)。

(採択基準)

1. 具体的な事業開発(商用化に向けた研究開発)・販売に着手し、市場に提供可能な商品・サービスを有しているもの(純粋なアイデアレベルではないもの)
2. 対象とする課題・顧客・事業目標やビジョンが明確であり、SDGsを基礎とする応募テーマ(共通する社会課題の解決)に合致する活動方針を有するもの
3. 事業活動により、兵庫・神戸の地域経済への好影響が期待され、市場全体の変革の契機となりうるもの
4. 本プログラムの活動に創業者または事業責任者が、参加起業家及びメンターとの交流・相互学習に主体性を持って参加できること
5. 現地参加が必要とされるプログラムに参加できること
6. SDGsCHALLENGEをはじめとする、ひょうご・神戸のスタートアップ・コミュニティへの積極的な参加・貢献の意思を有すること

なお、採択にあたっては、兵庫県内に拠点(\*)を有する企業や、兵庫県内に進出計画を保有する企業を優先的に採択します。

(\*) 拠点とは、本支店、営業所、もしくはコワーキング施設等の利用など継続的な事業活動の実態を有するものとし、登記は必須としません。

## 11. 採択企業の発表について

採択結果につきましてはメールで通知いたします。

(不採択の場合、審査結果の理由については開示いたしません)

採択企業は、WEBサイト(<https://sdgs-challenge.jp>)で発表します。

## 12. アンケートやフォローアップへの協力依頼

採択企業の皆様には、SDGsCHALLENGE事業の改善を目的としたアンケートやヒアリングへのご協力をお願いします。

## 13. その他注意事項

- 事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。  
ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲でご応募ください。
- 応募にあたりご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、兵庫県・神戸市および運営受託事業者であるNPO法人コミュニティリンク・山下計画(株)に共有します。また、本プログラムの協力・後援団体に対し必要な範囲で共有・利用されます。
- 提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- 審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合、本プログラムへの参加資格を失うものとします。なお、採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合、または募集・採択条件に反する行為が認められた場合には、参加決定の取り消し、または途中で辞退していただく場合があります。

## 14. 問い合わせ

【運営委託事業者】 NPO法人コミュニティリンク  
[sdgs-challenge@communitylink.jp](mailto:sdgs-challenge@communitylink.jp)



## (別紙1) 応募フォーム 記入項目一覧

1. SDGsの17目標の中で、御社事業が対象とするもっとも主とするターゲットを1つ選択してください
2. 応募内容は、脱炭素やカーボンニュートラルに貢献する製品もしくはサービスですか？  
はい or いいえ
3. 法人名または団体名
4. 本社所在地
5. 兵庫県内拠点(支店、営業所、コワーキング等)
6. 兵庫県内における事業活動状況(県内企業・事業所との協業・提携含む)
7. 設立年月日
8. 資本金
9. 代表者氏名
10. 代表者の役職
11. 代表者のメールアドレス
12. 連絡先電話番号
13. 海外進出における実証・調査事業の経費支援を希望しますか？  
はい or いいえ

「はい」の方は、以下から希望する経費支援枠を選択してください。

### <経費支援枠A>

- 用途  
海外での顧客・市場調査、展開パートナー候補の調査、実証事業(試作品製作等)
- 経費支援上限金額  
1社上限100万円(税込)

### <経費支援枠B>

- 用途  
海外展示会出展費用や海外での支援プログラム参加費等
- 経費支援上限金額  
1社上限50万円(税込)

海外実証・調査事業の実施を希望される応募者は、別途「(別紙2)海外実証・調査事業計画書」をご提出頂きます。

海外実証支援の採択は、計画内容について書類審査・ヒアリング(三次審査)を実施の上、決定いたします。

14. 解決したい課題の概要  
(対象顧客と課題内容について200文字以内)
15. 海外展開に関心のある国・地域(複数可)
16. 開発・展開中の事業概要  
(課題解決の具体的な方法と効果、社会への影響について200文字以内)
17. プロトタイプまたは製品のURL
18. 応募事業の現状について(200文字以内)  
開発・試作中、PMF(Product Market Fit(\*))試行中、販売・展開中等  
(\* 製品・サービスが特定の市場において適合している状態。  
顧客・ニーズの有無の確認を指します。
19. その詳細について(800文字以内)  
事業の実施状況について詳細を教えてください。  
企画中、開発・試作中、販売展開中など、現在の事業状況について出来る限り具体的に記述ください。(顧客数、売上額、見込み等)  
特に、試作中やテスト販売・実証実験が行われている場合は、その検証結果などのデータに基づき、ご説明をお願いします。(別添資料可)
20. ビジネスモデル(収益モデル)
21. 同じような製品や類似・競合・参考になっているサービスはありますか？  
競合他社の名前やURLなどをご記入ください。
22. このプログラムに参加して期待しているものは何ですか？
23. 本プログラムをどこで知りましたか？
  - a. 本プログラム参加企業からの紹介
  - b. インターネット検索
  - c. SNS
  - d. 本プログラム運営者からの紹介
  - e. 支援機関等のメールマガジン
  - f. VC
  - g. その他()
24. その他、ご要望やご質問があればご記入ください

## (別紙2) 海外実証・調査事業計画書

海外実証・調査事業の実施を希望される応募者は、以下の項目をGoogle Formで入力して頂きます。提出された計画内容について書類審査・ヒアリングを行います。

採択された海外実証計画については、実施着手前に実施計画書・行程表を、実施完了後に実施報告書を提出して頂きます。

1. 企業名・代表者名
2. 実施体制
3. 渡航予定人数とその役割(渡航を伴う場合のみ)
4. 対象国・地域
5. 海外進出の動機・戦略、対象国・地域の選定理由(200文字程度)
6. ビジネス展開を通じて解決する対象国・地域の課題(200文字程度)
7. 新たに挑戦する実証事業(または調査事業・展示会)の目的と概要(200文字程度)
8. 新たに挑戦する実証事業(または調査事業・展示会)の詳細(400文字程度)
9. 実施により想定する成果
10. 実施計画期間
11. 支出予定費用明細

# (別紙3)海外実証・調査事業の経費について

## 1. 対象となる経費

海外実証・調査事業計画の採択日以降から2024年2月末までに発生した経費のうち、以下のもの:

- 航空券(空港使用料、燃油サーチャージ等、必要諸経費を含む)  
(注)エコノミークラス(Y)を対象とする。  
(注)プレミアムエコノミー(W)を含む上位クラスは対象外とする。
- 宿泊費(上限25,000円/泊)
- 現地交通費
- 出展料
- 現地法人設立関連費用
- イベント参加費
- ESTA等の入国・滞在に必要な諸申請・査証費用
- 通信費(グローバルWIFI利用費など)
- 運搬費(展示会出展時のみ)
- 委託料(用途・計画の具体性や検収確認の方法等により審査の上、判断)

なお、航空券・宿泊費は1社3名まで

## 2. 対象外経費(問い合わせが多い項目に基づき、例を以下に記載します)

- 参加企業の社員人件費(社内エンジニア、子会社等も含む)
- サービス開発の外注経費
- 国内旅費(神戸の会場への移動費等、本邦内旅費)
- 備品購入費(企業の資産になる備品など。データ等も含む)  
※備品扱いは10万円(税抜)以上とする

## 3. 対象期間

- 採択日～2024年2月末(支援対象とする経費発生期間)

## 4. 対象国

- 全地域を対象とし、渡航先は複数か国でも可とします。
- 渡航実施の際は、「外務省海外安全ホームページ」に基づく海外危険情報レベル、または海外感染症危険情報レベルが2以上の国については、必要な安全措置を講じるなど自己判断の上、実施してください。

## 5. 精算方法と精算時に必要な書類

### ■ 精算方法

- 立替払い精算とする。(精算に必要な書類を添付した請求書をNPO法人コミュニティリンク宛に提出)
- 書類に不備がないことを確認出来次第、法人口座へ振込を実施

### ■ 精算に必要な書類

- 航空機を使用した事実が分かる書類(搭乗券またはチェックイン後のEチケットまたは搭乗証明書等)
- クレジットカードを使用した場合  
クレジットカード明細および銀行口座の引き落としわかる書類(通帳明細等)
- 銀行振込の場合、請求書および振込明細書を提出
- 現金の場合、領収書の原本を提出
- 現地通貨の場合は、兵庫県指定のルールに準拠し日本円に換算

詳細については、別途、採択者向けに説明会を開催します。

経済合理性の観点から申請された必要経費について審査の上、支給します。

以上